

☆まったく別の図形作成方法

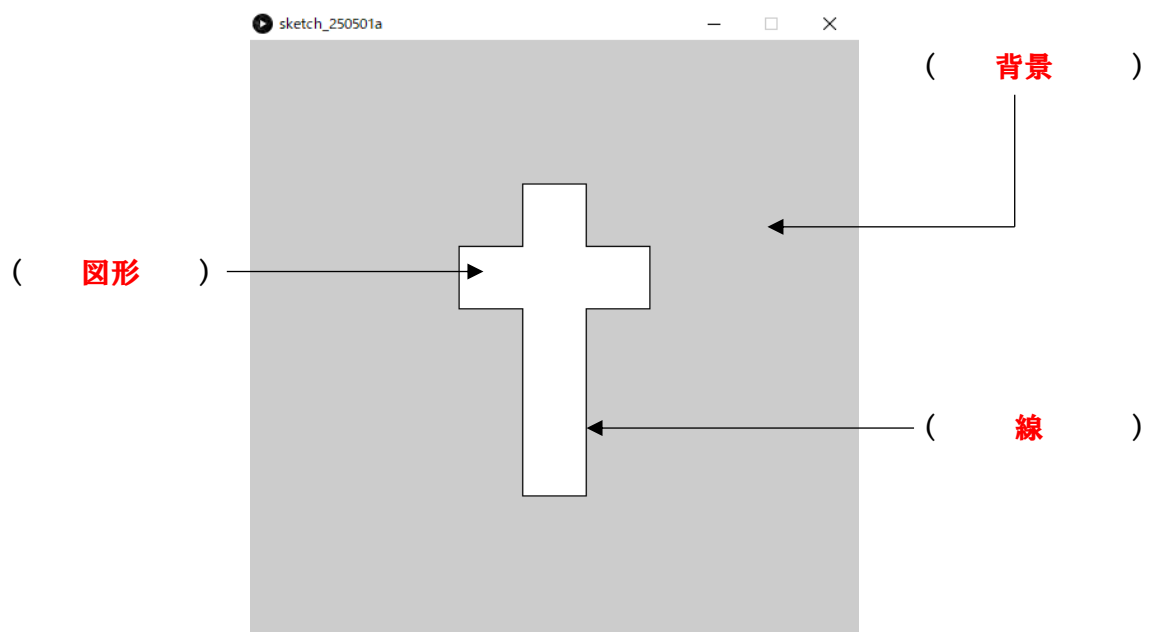
右の画像を作成する方法を上げてみよう



実際に作成する方法は下の画像

```
beginShape();  
  
vertex(x1, y1);  
vertex(x2, y2);  
vertex(x3, y3);  
/* 頂点があるだけ記述 */  
  
endShape(CLOSE);
```

☆色を変更できる場所



`fill(色の指定); ... (図形)`

`background(色の指定); ... (背景)`

`stroke(色の指定); ... (線)`

☆色の指定方法

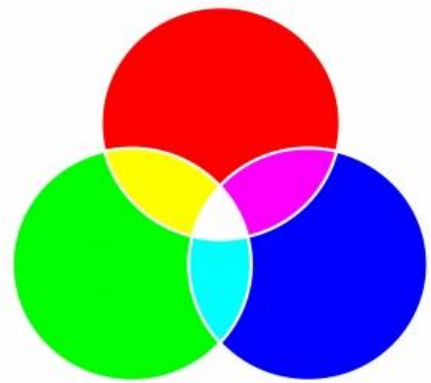
(**RGBカラーモード**)

赤、緑、青の3色をどれくらい光らせるかで色を付ける方法

・それぞれの色の度合いは **0~255** で決められる。

・それぞれの度合いが256種類

色の種類は $256 \times 256 \times 256 = 16,777,216$ 種類ある。



上手いかわいときは(**HTMLカラーコード**)を検索する。

`background`(赤の度合い, 緑の度合い, 青の度合い);

と指定する。

☆線のオプション方法

`strokeWeight`(太さの度合い);

と図形の関数の前に入れる。



`strokeCap`(形状の名前);

と図形の関数の前に入れる。



`strokeJoin`(形状の名前);

と図形の関数の前に入れる。

